チームへの連絡事項（東部：男女共通）

山口県中体連バレーボール専門部

競技運営の確認事項

1　競技は、２０２３年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。
（中体連申し合わせ事項を適応する。）

2　競技日程および方法は、トーナメント戦による。なお試合は、３セットマッチとする。

3　男女ともに１日目の入場時刻は、午前のチームは第１試合目プロトコールの３０分前とする。午後のチームは、女子は第４試合目プロトコールの３０分前、男子は第５試合目プロトコールの３０分前とする。また、午前・午後それぞれを追い込み方式で実施する。
　コート練習は、各チーム該当する試合前のみ行うことができる。時間は、午前・午後最初のチームは、入場から。ただし、午前最後の試合が遅れた場合は、午前の最後の試合終了後、２０分程度確保する。

4　１日目については、男女ともに第１試合目と第２試合目、女子第４試合目と第５試合目、男子第５試合目と第６試合目の試合間は、審判員生徒のアップ時間が確保されていないため２０分とする。それ以降は、１０分程度のアップ時間を確保する。
　２日目については、男女ともに第１試合目と第２試合目の試合間は、審判員生徒のアップ時間が確保されていないため２０分とする。それ以降は、１０分程度のアップ時間とする。
　試合間のコート練習は、隣のコートの邪魔にならないように注意し、パスのみとする。
　※第１試合目前の練習についても、パスのみとする。

5　公式練習は、各３分間とする。（合同の場合は６分間とする。）

6　ベンチ及びフロアには登録された監督、コーチ、マネージャー（生徒に限る）、及び選手以外は入ることができない。

7　監督、コーチ、マネージャーマークは左胸部に付ける。キャプテンマークは、胸番号の下に規定のものを付ける。

8　くるぶしが保護できないソックスについては使用禁止とする。

9　スタッフの服装は、統一された服装でベンチに入ることが望ましい。（監督がジャケットを着用した場合には、その限りではない。）マナーには十分留意する。（半パン・クオーターパンツ類で、ベンチに入らないこと。タオルを振り回したり、首にかけたりしての応援等厳に慎むこと。）

10　試合コート及びフロアのボール使用は、公式練習とセット間（フリーゾーン）以外認めない。また、ロビーや会場外でのボールの使用は禁止する。（会場使用心得に従うこと。）

11　エントリーの変更・訂正は、第１日目の試合開始前（該当する試合）までに、本部へ提出する。これ以外の変更は、如何なる場合も一切認めない。

12　ＩＦ・メンバーシートは、試合前の監督サイン時に監督がスコアラーに提出すること。

13　ベンチにはソフトバック等の柔らかい入れ物以外は持ち込まないようにすること。

14　ドリンクについては専用のスクイズボトルを使用すること。

15　第１日目のラインジャッジ・点示・スコアラーは、原則として以下のとおりとする。
　・男子：第１試合目は、第２試合目のチームで行い、第５試合は、第６試合のチームで行う。
　・女子：第１試合目は、第２試合目のチームで行い、第４試合は、第５試合のチームで行う。
　※その他の試合については、敗者チームから出すこと。
　※女子富田中会場のＢコート第２試合目については、周南クラブが行う。
　※女子の第３試合目と男子の第４試合目の敗者については、次の試合の割り当てはない。
　第２日目のラインジャッジ・点示・スコアラーは、原則として下記のとおりとする。
　・男女ともに第１試合目は、第２試合目のチームで行う。
　※２、３試合目は、敗者チームから出すこと。

審判上の確認事項

1　本大会は、２０２３年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。
　（中体連申し合わせ事項を適応する。）
2　プロトコールについては、ルールブックを参照のこと。
3　スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（ルールブック参照のこと）
　（相手に向かってのガッツポーズ等）
4　タイムアウトは、ハンドシグナルを明確に示して要求すること。
5　試合中のワイピングは、原則としてコート内の選手が行う。モップ使用はタイムアウト中・セット間及び審判が危険と判断した場合のみ行う。
6　試合中、ボールの交換を要求する場合は、選手が審判に申し出ること。
7　リベロプレーヤーと選手の交代は、サイドラインで交代すること。
8　給水のためのタイムアウトは採用しない。

その他

1　公認審判員の方は、日本協会認定のレフリースタイルでお願いします。
2　競技中の疾病、傷害については、主催者で応急処置のみ行います。